

公益社団法人 乙訓青年会議所 2023年度 拡大交流委員会 基本方針	
委員会方針: やる気、勇気、行動 ～とにかくやる～	
委員長 森 麻美	
課題背景	乙訓青年会議所の会員数は、前年度は増加したものの10年間で見ると減少しており、事業規模の縮小により乙訓(まち)への影響力が低下し、メンバーの成長の機会が減っている現状がある。今後も乙訓(まち)により良い影響を与え続ける事業と組織を維持するだけでなく、持続的に発展させていく必要がある。
設置目的	大幅な会員数の増加と共に、乙訓(まち)の未来を本気で考え、共に行動できる同志を増やすことを目的とする。
SDGsのゴール	<p>4【すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する】</p> <p>4. 7【教育を通して持続可能な開発に必要な知識・技能を得られるようにする】</p> <p>青年会議所活動でのさまざまな機会の提供から生まれる教育を通して、地域や組織の持続的な発展に必要な知識や思考を習得した人財の創出につなげる。</p> <p>17【パートナーシップで目標を達成しよう】</p> <p>17. 17【さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略を基にした、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する。】</p> <p>さまざまなパートナーシップによる事業を展開する青年会議所の魅力を伝えることで、候補者の入会につなげる。</p>
目指すべき状態	<p>1. 会員拡大推進事業の実施 会員拡大を成功に導くことで、会員数が増加し、事業規模の拡大やメンバーに対する学びの機会が増え、組織に好循環が生まれ、地域への影響力を高めた状態。</p> <p>2. 2月セレモニー例会の開催 メンバーが会員拡大活動に対して意識を高めることで、メンバー一人ひとりが組織の未来を考え行動する状態。</p> <p>3. 6月セレモニー例会の開催 メンバーの会員拡大活動に対する意識を再度引き上げることで、さらに拡大活動の意欲が向上され、組織が同じ方向に向かって行動できる状態。</p> <p>4. 11月例会・FTセミナーの開催 新入会員が情熱をもって青年会議所運動に邁進することで、地域により良い影響を与えることができる状態。</p>
事業概要	<p>1. 会員拡大推進事業の実施 会員拡大を成功に導くために、年間を通した拡大計画の策定をし、拡大数値の進捗を管理すると共に、拡大についてのプロセスを学ぶことで、効果的な拡大運動につなげます。</p> <p>2. 2月セレモニー例会の開催 メンバーが会員拡大活動に対して意識を高めるために、組織の発展が乙訓(まち)づくりや自己成長につながることを共有すると共に各委員会より拡大目標の発表をすることで、会員拡大の意識改革につなげます。</p> <p>3. 6月セレモニー例会の開催 メンバーの会員拡大活動に対する意識を再度引き上げるために、各委員会の目標に対する進捗状況を確認すると共に目標を再確認することで、さらに会員拡大への意識改革につなげます。</p> <p>4. 11月例会・FTセミナーの開催 新入会員が青年会議所運動に邁進するために、JCの理念や活動意義を理解できる場を作ることで、活動意欲の向上につなげます。</p>
委員会方針	会員拡大活動において、『やる気、勇気、行動』が大事だと考えます。なぜなら、やらされているJCではなく自らが目的意識をもって行動するJCにすることで青年会議所に情熱を傾けることができ(やる気)、また、経験したことがないことに取り組むことは誰しもが怖いことだと思います。その恐怖心に打ち勝ち自分や仲間を信じてまずは1歩を踏み出すことで結果を生み出すことができ(勇気)、そして、考えているだけでは何事も進まず、とにかく動くことが重要だと考えているからです(行動)。とにかく常にトライ&エラーで取り組み、22名の拡大を目指します。
委員会スタッフ	委員長: 森 麻美 副委員長: 西 勇也 運営幹事: 仕田中 麻衣 広報幹事: 騎馬 淳士